

アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬（ARB） 地域フォーミュラリ

推奨	第一推奨	第二推奨
成分名	テルミサルタン	オルメサルタン
薬価	20mg錠・OD錠：10.4円 40mg錠・OD錠：10.4～17.3円 80mg錠・OD錠：11.2～25.6円	5mg錠・OD錠：10.4円 10mg錠・OD錠：10.4～10.6円 20mg錠・OD錠：10.4～20.2円 40mg錠・OD錠：13.4～28.7円
用法用量	1日20mgから投与開始 成人には1日1回40mg 最大80mg/日まで	1日5～10mgから開始 1日10～20mg 1日1回 最大40mg/日まで
禁忌	妊娠、重篤な肝障害 ラジレス®投与中の糖尿病患者	妊娠 ラジレス®投与中の糖尿病患者
特徴など	承認用量での降圧効果が高い。代謝にCYPの関与がない。英 国及び米国では「心血管リスク低下」の適応が承認されて いる。	承認用量での降圧効果が高い。代謝にCYPの関与がない。
推奨理由	日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン2019」など国内 のガイドラインにおいて推奨	日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン2019」など国内のガイドライン において推奨

推奨	オプション			
成分名	アジルサルタン	ロサルタン	カンデサルタン	バルサルタン
薬価	10mg錠・OD錠：18.2～20.0円 20mg錠・OD錠：27.4～30.2円 40mg錠・OD錠：40.9～45.0円	25mg錠・OD錠：10.4～16.1円 50mg錠・OD錠：14.7～25.9円 100mg錠・OD錠：25.3～63.5円	2mg錠・OD錠：10.4円 4mg錠・OD錠：10.4～16.8円 8mg錠・OD錠：10.7～28.5円 12mg錠・OD錠：14.3～31.9円	20mg錠・OD錠：10.4円 40mg錠・OD錠：10.4円 80mg錠・OD錠：13.2～14.6円 160mg錠・OD錠：18.2～20.9円
用法用量	1日1回20mg 最大40mg/日まで	1日25～50mg 1日1回 最大100mg/日まで	・高血圧症（成人）： 1日1回4～8mg、必要に応じて12mgまで增量 ・腎実質性高血圧症： 1日1回2mgから開始、8mgまで ・慢性心不全： 1日1回4mgから開始、8mgまで ・高血圧症（小児） 1歳以上6歳未満：1日1回0.05～0.3mg/kg 6歳以上：1日1回2～8mg、12mgまで 腎障害を伴う場合8mgまで	成人：1回40～80mg 1日1回、160mgまで 6歳以上的小児： 体重35kg未満：20mg/日 40mgまで 体重35kg以上：40mg/日 1日80mgを超える使用経験なし
禁忌	妊娠 ラジレス®投与中の糖尿病患者	妊娠、重篤な肝障害 ラジレス®投与中の糖尿病患者	妊娠 ラジレス®投与中の糖尿病患者	妊娠 ラジレス®投与中の糖尿病患者
特徴など	日本での最大用量40mgにおいては他のARBより降圧効果が高いとの報告があること、日本において、高血圧症の小児適応（6歳以上）の適応が承認されていること、ARB唯一の剤形として顆粒が発売されており服用しやすい。高血圧症のみの適応。		「ACE阻害薬の投与が適切でない場合の軽症～中等症の慢性心不全」の適応、および高血圧症の小児適応（1歳以上）の適応も承認。	
推奨理由	他のARBで効果不十分な場合	降圧<腎保護作用が優先される場合	小児適応あり	小児適応あり

標準的換算表(用量・薬価)

～アンギオテンシンII受容体拮抗薬(ARB)～

降圧効果

大きい

	降圧効果				
	20mg	40mg	40~80mg	80mg	—
テルミサルタン錠	(10.4円)	(10.4~17.3円)	(10.4~25.6円)	(11.2~25.6円)	—
オルメサルタン錠	10mg (10.4~10.6円)	20mg (10.4~20.2円)	20~40mg (10.4~28.7円)	40mg (13.4~28.7円)	—
アジルサルタン錠	— —	10mg (18.2~20円)	20mg (27.4~30.2円)	20mg (27.4~30.2円)	40mg (40.9~45円)
ロサルタン錠	25mg (10.4~16.1円)	50mg (14.7~25.9円)	100mg (25.3~63.5円)	—	—
カンデサルタン錠	4mg (10.4~16.8円)	8mg (10.7~28.5円)	12mg (14.3~31.9円)	—	—
バルサルタン錠	40mg (10.4円)	80mg (13.2~14.6円)	160mg (18.2~20.9円)	—	—
イルベサルタン錠	100mg (11.4~17.3円)	200mg (15.3~26.2円)	—	—	—